

代表者名	秋山 肇	所管部課名	生活環境文化部県民文化政策課
所在地	秋田市山王四丁目1-2	設立年月日	昭和55年8月1日

【沿革及び県の出資理由】

青少年健全育成の推進のため、県民の総意を結集し、国及び県の施策と呼応して青少年の健全な育成を図ることを目的に昭和41年10月31日設立。昭和55年8月1日社団法人として、法人化し現在に至る。

【出資者】(17年度当初)

(千円、%)

区分	団体数	出資額	構成比
秋田県	1	32,488	37.3
市町村	42	19,074	21.9
その他	11,340	35,536	40.8
計	11,383	87,098	100.0

【事業】

主たる業務

1. 青少年健全育成に関わる各種広報啓発活動
2. 青少年育成運動推進組織への支援活動
3. 青少年健全育成に関わる大会、研修会開催
4. 青少年の非行防止と社会環境浄化

事業実績

(人)

事業名等	14年度	15年度	16年度
会員数の推移	1,015	1,065	1,083

16年度事業概要及び17年度事業計画・目標

1. 平成16年度事業概要

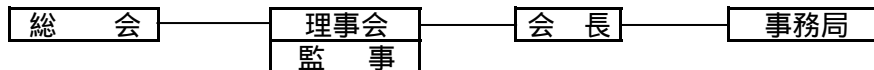
4つの運動(あきた家族ふれあいサンサンデー運動、声かけ運動、小さな奉仕運動、青少年の環境浄化運動)を中心に青少年育成県民運動を推進した。また、会員拡大などの財政基盤確立に努めた。

2 平成17年度事業計画・目標

上記4つの運動を中心に青少年育成県民運動を推進していく。また、組織検討委員会を設置し、市町村合併に伴う今後の県民会議の組織、運営、ありかた等について検討する。

【組織】

運営機構



役員数

(人)

	理	事	監	事
常勤				
内、県OB				
非常勤	28			2
内、県OB	2			
内、県職員	4			
計	28			2
内、県関係者	6			0

職員数

(人)

正職員	2	正職員 平均年齢
内、県OB		52歳
出向職員		
内、県職員		
臨時・嘱託		正職員 平均勤続年数
内、県OB		22年
計	2	
内、県関係者	0	

【財務】

損益状況(16年度)

(千円)

	金額
経常収入 A	13,408
受託事業収入	0
補助金収入	8,481
自主事業収入	3,283
運用益収入	1,091
その他	553
経常支出 B	15,566
人件費	8,614
その他	6,952
経常損益 C = A - B	-2,158
経常外収入	
経常外支出	
当期損益	-2,158

(百万円)

県の損失補償額	県の債務保証額

財務状況(16年度末)

(千円、%)

	金額	構成比
流動資産	19,508	16.9
固定資産	95,926	83.1
資産計	115,434	100.0
流動負債	163	0.1
短期借入金		0.0
固定負債		0.0
長期借入金		0.0
引当金等	8,799	7.6
負債計	8,962	7.8
資本金	87,098	75.5
剰余金	19,374	16.8
資本計	106,472	92.2
負債・資本計	115,434	100.0

(千円 %)

退職給与引当状況	要支給額	引当額	引当率
	8,799	8,799	100.0%

【県の財政支出】

(千円)

	14年度	15年度	16年度	支出目的・対象事業概要等
補助金	6,388	5,888	5,107	社団法人青少年育成秋田県民会議事業費補助
委託費	2,773	0	0	
貸付残高				

1 主な経営指標

項目		単位	14年度	15年度	16年度	14-15増減	15-16増減
健全性	自己資本比率	%	93.25	92.76	92.24	0.49	0.53
	借入金依存率	%	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	流動比率	%	323.17	939.10	11,968.10	615.93	11,029.00
収益性	剰余金(欠損金)	千円	3,019	1,532	19,374	1,487	17,842
	経常利益率	%	11.65	10.80	16.09	0.85	5.30
	総資本利益率	%	1.45	1.27	1.87	0.18	0.60
発展性	経常収入額	千円	14,680	13,773	13,408	907	365
効率性	総資本回転率		0.12	0.12	0.12	0.01	0.00
	職員1人当たり経常収入	千円	7,340	6,887	6,704	454	183
	人件費比率	%	61.96	66.62	64.25	4.65	2.37

2 経営目標の達成状況

経営目標			14年度	15年度	16年度	17年度
経営改善指標	県補助金額(千円)	目標		5,888	5,593	5,313
		実績	6,388	5,888	5,107	
経営改善指標	会費収入額(千円)	目標		3,260	3,423	3,595
		実績	3,105	3,265	3,283	
事業成果指標	会員数(人)	目標		1,066	1,120	1,120
		実績	1,015	1,065	1,083	
事業成果指標	アドバイザー認定者数(人)	目標		29	36	37
		実績	21	30	32	

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

県補助金が毎年減額されるなど厳しい状況が続いていることから、平成16年度に基金のうち2千万円を取り崩し、当面の事業運営費に充てている。
また、会費収入等自主財源の増加や経費節減に努める。

4 総合評価

概ね安定した経営内容	一層の努力を要する経営内容
<p>高齢化等により退会者が増加している中で、会員数を伸ばしている点は評価できる。 県補助金の削減により7期連続の赤字計上となり厳しい経営状態が続いており、16年度は基金の取崩しが生じている。 自主財源を確保するためにも、法人の知名度を上げることでより一層の会員の加入促進を図るとともに、内閣府の委託事業の獲得に向けて全力を尽くされたい。</p>	